

「松江市子育て支援に関する保護者アンケート」

集計結果

(単純集計結果抜粋)

令和6年3月

松江市こども子育て部こども政策課

目次

1 アンケート概要.....	1
2 アンケート集計結果（単純集計）	
（問1）宛名のお子様から見たあなたのご関係をお答えください。.....	1
（問2）同居の家族構成についてお答えください。.....	2
（問3）あなた（回答者）の年代をお答えください。.....	2
（問4）お子様の母親・父親の就労状況.....	2
（問5）家事・育児などを日常的に頼める人の有無.....	3
（問6）お子様の人数.....	3
（問7）宛名のお子様の年齢.....	3
（問8）理想的なお子様の人数.....	4
（問9）現実的に持つお子様の人数.....	4
（問10）理想的なお子様の人数と現実的に持つお子様の人数の比較について.....	4
【問10で「(理想的なお子様の人数より) 現実的に持つお子様の人数のほうが 少ない」を選んだ方】その理由は何ですか。.....	5
（問11）松江市で受けられる子育て支援制度について知っているものはどれですか。.....	5
（問12）子育てをするうえで、負担や不安を感じますか。.....	6
【問12で「非常に感じる」「どちらかといえば感じる」を選んだ方】どのような 負担や不安を感じますか。.....	6
（問13）子どもや子育てに関する情報は主に何を見ていますか。.....	6
（問14）子どもを安心して生み育てられる環境の充実のために、行政にどのような施策を 期待しますか。.....	7
【問14で「経済的負担の軽減」を選んだ方】特にどの経済的支援を充実するべき だと思いますか。.....	7
（問15）子育てに関することでデジタル化を期待することは何ですか。.....	8

1 アンケート概要

アンケート名	松江市子育て支援に関する保護者アンケート
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する市民ニーズを把握し、今後の子育て支援施策の拡充や改善などの検討のための基礎資料とする。 ・第3期松江市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたっての基礎資料とする。
対象	<p>松江市内に居住する0～18歳（R5.7月末時点）の市民1,500人を抽出し、その保護者等に回答を郵送で依頼</p> <p><0～18歳の市民の内訳></p> <p>0～5歳：500人、6～12歳：500人、13～18歳：500人</p>
調査時期	令和5年9月8日～9月29日
調査方法	しまね電子申請サービスを利用した無記名方式
回答数	693件（回収率：47%）
質問項目	<p>問1 回答者属性（宛名の子どもから見た関係、年代、家族構成、～問4 就労状況）</p> <p>問5 家事・育児の協力が得られる環境の有無</p> <p>問6 子どもの人数</p> <p>問7 子どもの年齢</p> <p>問8 理想的な子どもの人数</p> <p>問9 現実的に持つ子どもの人数</p> <p>問10 理想的な子どもの人数より現実的に持つ子どもの人数のほうが少ない理由</p> <p>問11 松江市で受けられる子育て支援制度について知っているもの</p> <p>問12 子育てに対する負担について</p> <p>問13 子育てに関する情報源</p> <p>問14 行政に期待する子育て支援施策</p> <p>問15 子育てに関するデジタル化について</p>

2 アンケート集計結果（単純集計）

（問1）宛名のお子様から見たあなたのご関係をお答えください。

回答	母親	父親	祖母	祖父	その他
回答数	565	128	0	0	0
割合	82%	18%	0%	0%	0%

調査対象となるお子様と回答者の関係性については、母親が82%、父親が18%となった。

(問2) 同居の家族構成についてお答えください。

回答	回答数	割合
子ども、母親、父親	474	68%
子ども、母親、父親、祖父母	71	10%
子ども、母親、父親、その他世帯員	9	1%
子ども、母親	69	10%
子ども、父親	13	2%
子ども、母親、祖父母	13	2%
子ども、母親、その他世帯員	5	1%
子ども、父親、祖父母	1	0.1%
子ども、父親、その他世帯員	1	0.1%
その他	37	5%

調査対象となるお子様を含む同居の家族構成については、多い順に、「子ども（きょうだい含む）と両親」が68%、「子ども（きょうだい含む）、両親、祖父母」が10%、「子ども（きょうだい含む）、母親」が10%となった。

(問3) あなた（回答者）の年代をお答えください。

回答	10代	20代	30代	40代	50代以上
回答数	0	31	211	311	140
割合	0%	4%	30%	45%	20%

回答者の年代については、多い順に、「40代」が45%、「30代」が30%、「50代以上」が20%、「20代」が4%となった。

(問4) お子様の母親・父親の就労状況

回答（同一世帯における組み合わせ）				回答数・割合	
父親	フルタイム	母親	フルタイム	328	47%
父親	フルタイム	母親	パート・アルバイト	220	32%
父親	—	母親	フルタイム	50	7%
父親	フルタイム	母親	就労無し（今後就労予定無し）	41	6%
父親	フルタイム	母親	就労無し（今後就労予定有り）	20	3%
父親	—	母親	パート・アルバイト	14	2%
父親	フルタイム	母親	—	4	1%
その他（父親：パート・アルバイトかつ母親：フルタイム 等）				16	2%

※フルタイムには産休・育休中を含む

※—は該当者がいないことを表す

回答者世帯の父親と母親の就労状況の組み合わせについては、多い順に、「両親ともフルタイム」が47%、「父親がフルタイムかつ母親がパート・アルバイト」が32%、「母親がフルタイム」が7%となった。

(問5) 家事・育児などを日常的に頼める人の有無

回答	いる	いない
回答数	402	291
割合	58%	42%

家事や育児などを日常的に頼める人（同居の家族や、近所にお住まいの親族など）の有無については、「いる」が58%、「いない」が42%となった。

(問6) お子様の人数

回答	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
回答数	1	174	304	169	39	6
割合	0.1%	25%	44%	24%	6%	1%

調査対象となるお子様を含めたお子様の人数は、多い順に、「2人」が44%、「1人」が25%、「3人」が24%となった。

(問7) 宛名のお子様の年齢

回答	回答数	回答数(区分別)		割合
0歳	48	0歳 ~5歳	225	32%
1歳	40			
2歳	43			
3歳	37			
4歳	26			
5歳	31	6歳 ~12歳	251	36%
6歳	29			
7歳	38			
8歳	28			
9歳	40			
10歳	37			
11歳	32	13歳 ~18歳	217	31%
12歳	47			
13歳	43			
14歳	41			
15歳	39			
16歳	40			
17歳	20			
18歳	34			

調査対象となるお子様の年齢は、「0~5歳」が32%、「6~12歳」が36%、「13~18歳」が31%となった。

(問8・問9) お子様の人数について

回答	回答数						
	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	わからない
理想なお子様の人数	2	18	260	296	35	22	60
	0%	3%	38%	43%	5%	3%	9%
現実的に持つ(ことができるだろうと思う)お子様の人数	4	122	335	169	31	2	30
	1%	18%	48%	24%	4%	0%	4%

回答者が理想とするお子様の人数は、多い順に、「3人」が43%、「2人」が38%、「わからない」が9%となった。

回答者が現実的に持つ(ことができるだろうと思う)お子様の人数は、多い順に、「2人」が48%、「3人」が24%、「1人」が18%となった。

回答(同一回答者の組み合わせ)				回答数・割合		比較
理想	2人	現実	2人	166	24%	一致
理想	3人	現実	2人	146	21%	理想>現実
理想	3人	現実	3人	115	17%	一致
理想	2人	現実	1人	72	10%	理想>現実
理想	3人	現実	1人	26	4%	理想>現実
理想	わからない	現実	わからない	22	3%	—
理想	わからない	現実	3人	16	2%	—
理想	1人	現実	1人	15	2%	一致
理想	2人	現実	1人	14	2%	理想>現実
理想	4人	現実	1人	14	2%	理想>現実
理想	4人	現実	4人	12	2%	一致
その他				75	11%	

同一回答者における理想なお子様の人数と現実的に持つ(ことができるだろうと思う)お子様の人数の組み合わせは、多い順に、「理想と現実どちらも2人」が24%、「理想が3人で現実が2人」が21%、「理想が3人で現実が3人」が17%となった。

(問10) 理想なお子様の人数と現実的に持つお子様の人数の比較について

回答	回答数	割合
(理想なお子様の人数より) 現実的に持つお子様の人数のほうが少ない	297	43%
(理想なお子様の人数より) 現実的に持つお子様の人数のほうが多い、または、同数	324	47%
わからない	72	10%

理想なお子様の人数と現実的に持つ(ことができるだろうと思う)お子様の人数の比較については、「現実的に持つ人数のほうが少ない」が43%、「現実的に持つ人数のほうが多い、または、同数」が47%、「わからない」が10%となった。

【問 10 で「(理想的なお子様の人数より) 現実的に持つお子様の人数のほうが少ない」を選んだ方】
その理由は何ですか。(選択は3つまで)

回答 (選択は3つまで)	回答数	割合
子育てや教育にお金がかかりすぎる	227	36%
自分や配偶者・パートナーの仕事に差し支える	79	13%
高齢での出産に不安がある	58	9%
これ以上育児の心理的肉体的負担に耐えきれない	56	9%
家が狭い	40	6%
ほしいけれどもできない	38	6%
健康上の理由	36	6%
配偶者・パートナーの家事育児へ協力が得られない	20	3%
子どもがのびのび育つ環境ではない	18	3%
配偶者・パートナーが望まない	13	2%
末子が自分や配偶者・パートナーの定年退職までに成人してほしい	13	2%
自分や夫婦の生活を大切にしたい	11	2%
その他 (「配偶者・パートナーがいない」「仕事との両立に不安がある」など)	21	3%

現実的に持つお子様の人数のほうが少ない理由については、多い順に、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が36%、「自分や配偶者・パートナーの仕事に差し支える」が13%、「高齢での出産に不安がある」が9%となった。

(問 11) 松江市で受けられる子育て支援制度について知っているものはどれですか。
(知っているものをすべて選択)

回答 (複数回答)	回答数	割合
小学校6年生までの医療費 (保険診療適用分) の無償化	656	33%
第3子の保育料・副食費の無償化	419	21%
中学生までの入院医療費の無償化	236	12%
保育所等の0~2歳児のクラスの保育料軽減 (国の基準の6割程度に軽減)	211	11%
一般不妊治療費の助成制度	210	11%
『まつえの子育てAIコンシェルジュ』 (LINEを用いた子育て等に関する相談サービス)	88	4%
『あずかるこちゃん』 (病児保育のオンライン予約が行えるサービス)	84	4%
『母子もだんだん』 (子育て世帯へのきめ細やかなサポートを行う母子手帳アプリ)	59	3%
1つも知らない	16	1%

本市の子育て支援施策で知っているものについては、多い順に、「小学校6年生までの医療費 (保険診療適用分) の無償化」が33%、「第3子の保育料・副食費の無償化」が21%、「中学生までの入院医療費の無償化」が12%となった。

(問 12) 子育てをするうえで、負担や不安を感じますか。

回答	回答数	割合
非常に感じる	193	28%
どちらかといえば感じる	330	48%
どちらかといえば感じない	121	17%
ほとんど感じない	49	7%

子育てに負担や不安を感じるかについては、多い順に、「非常に感じる」「どちらかといえば感じる」をあわせると 76%、「どちらかといえば感じない」「ほとんど感じない」をあわせると 24%となった。

【問 12 で「非常に感じる」「どちらかといえば感じる」を選んだ方】どのような負担や不安を感じますか。(選択は3つまで)

回答	回答数	割合
子育てにお金がかかる	441	36%
仕事と子育ての両立が難しい	207	17%
子育てによる体の疲れが大きい	157	13%
親としての責任を果たすことができるか不安	102	8%
自分の自由な時間が持てない	101	8%
子育ては、なんでも親の責任にされるので、負担を感じる	50	4%
子育てに自信がもてない	38	3%
子どもの育て方について配偶者や家族と意見が合わない	33	3%
子育ての大変さを配偶者や家族等身近な人が理解したり協力してくれない	26	2%
近所に子どもの遊び友だちがいない	22	2%
夫婦で楽しむ時間が持てない	19	2%
その他	28	2%

子育てに負担や不安を感じると回答した人のうち、どのような負担や不安を感じるかについては、多い順に、「子育てにお金がかかる」が 36%、「仕事と子育ての両立が難しい」が 17%、「子育てによる体の疲れが大きい」が 13%となった。

(問 13) 子どもや子育てに関する情報は主に何を見ていますか。(当てはまるものをすべて選択)

回答 (複数回答)	回答数	割合
保育所や幼稚園等、学校からのプリント等	458	38%
市報松江	234	19%
新聞	142	12%
松江市のホームページ	132	11%
子育てフリーペーパー「ねえみちよって」	58	5%
まるまる松江 (マールテレビ)	44	4%
(LINEを使用した) まつえの子育てAIコンシェルジュ	17	1%
松江市公式X (旧ツイッター)	17	1%
松江市公式Instagram	17	1%
松江市公式Facebook	4	0.3%
その他	88	7%

子どもや子育てに関する情報源については、多い順に、「保育所や幼稚園等、学校からのプリント等」が39%、「市報松江」が19%、「新聞」が12%となった。
 なお、「松江市公式ホームページ、松江市公式 SNS、まつえの子育て AI コンシェルジュ」といった WEB 媒体をまとめると15%となり、「市報松江」に次いで3番目に多い結果となる。

(問 14) 子どもを安心して生み育てられる環境の充実のために、行政にどのような施策を期待しますか。(選択は5つまで)

回答 (選択は5つまで)	回答数	割合
こどもを産み育てていくために必要な経済的支援	476	20%
働きながら子育てができる環境の整備のための取組	368	15%
医療体制の充実	276	11%
天候に関わらず過ごすことができる遊び場の充実	244	10%
教育環境の充実	212	9%
保育サービスや放課後児童対策(放課後児童クラブ等)の充実	195	8%
社会全体で子育てを応援する意識を高める取組	88	4%
病児保育施設の増設	82	3%
配偶者・パートナーのサポート(家事・育児)の推進	79	3%
学校への移動手段(公共交通機関)の充実	77	3%
親が子育てから解放されてリフレッシュできる居場所の確保	63	3%
不妊対策(経済的支援、周囲の理解、仕事との両立)	50	2%
地域のサポート(みまもりなど)の推進	46	2%
親子で参加できるイベントの開催	45	2%
子育てに関する相談・指導の充実	37	2%
その他	37	2%
子育てサロンやつどいの広場など、親子が気軽に安心して集まれる身	31	1%
特になし(問15へお進みください)	18	1%
親族のサポート(家事・育児)の推進	15	1%

子どもを安心して生み育てられる環境の充実のために、行政にどのような施策を期待するかについては、多い順に、「こどもを産み育てていくために必要な経済的支援」が20%、「働きながら子育てができる環境の整備のための取組」が15%、「医療体制の充実」が11%となった。

【問 14 で「経済的負担の軽減」を選んだ方】特にどの経済的支援を充実するべきだと思いますか。(回答は3つまで)

回答 (選択は3つまで)	回答数	割合
教育費(小・中・高・大学)	359	28%
児童手当の増額	276	22%
扶養控除の拡大など納税額の軽減	169	13%
高校生の通院・入院医療費	150	12%
中学生の通院医療費	138	11%
妊娠・出産にかかる費用	92	7%
保育料(0~2歳)	72	6%
その他	18	1%

経済的な負担の軽減を期待すると回答した人のうち、特にどの経済的支援を充実すべきだ
 と思うかについては、多い順に、「教育費（小・中・高・大学）」が28%、「児童手当の増額」
 が22%、「扶養控除の拡大など納税額の軽減」が13%となった。

(問15) 子育てに関することでデジタル化を期待することは何ですか。(当てはまるものをすべて選
 択)

回答（複数回答）	回答数	割合
行政サービスの申請・届け出等	491	40%
保育所等での生活におけるやりとり（お便り、連絡帳、欠席連絡など）	268	22%
病児保育等の利用申し込み	172	14%
行政情報の積極的な発信やアクセスしやすいWebページの整備	144	12%
オンラインによる相談支援	109	9%
その他	51	4%

子育てに関することでデジタル化を期待することについては、多い順に、「行政サービスの申
 請・届け出等」が40%、「保育所等での生活におけるやりとり（お便り、連絡帳、欠席連絡な
 ど）」が22%、「病児保育等の利用申し込み」が14%となった。